

関西地区 研修講座・一般セミナーのご案内

2020年度予定および2019年度実績



2020年7月

一般社団法人 日本海運集会所
セミナーグループ

- 注
- ・セミナー会場は、特別な記載がない限り、神戸銀行倶楽部の会議室です。
 - ・各講座の定員は40名です。
 - ・講師、内容等は変更になる場合があります。

記号について

- ★ 入門 → 新人
- ★☆ 初級 → 新人～実務経験3年程度
- ★★ 初・中級 → 実務経験1～3年程度
- ★★☆ 中級 → 実務経験2～4年程度
- ★★★ 中級以上 → 実務経験3年以上

改 前回より講師、内容、講座名、回数等の変更あり

もくじ

関西地区 研修講座

NO	テーマ	レベル	2020年度開催予定日	ページ
1	[新]初心者のための貿易ビジネス英文Eメール(入門編)(1日)	★	10月9日	5
2	新人社員研修(1日)	★	9月29日	6
3	船の技術知識あれこれ	★	9月30日	7
4	[改]定期傭船契約(連続2日間) ※旧 1日	★★	9月	8
5	船舶保険 入門	★☆	10月	9
6	P&I保険の基礎	★☆	11月	10
7	内航海運概論	★	1月	11
8	入門 会計と海運業	★	3月	12
-	英文契約書の基礎知識(1日)	★	休講	13
	MEMO			14

関西地区 一般セミナー

1	セミナー「海事技術最新動向(仮)」	-	夏以降	15
2	セミナー「海運業界最新事情(仮)」	-	10月頃	16
	MEMO			17

※2020年度の受講料(会員)は、90分5千円(税別)です。
非会員価格は、90分8千円(税別)です。

【関西地区】海運実務研修講座 1 「初心者のための貿易ビジネス英文Eメール(入門編)(1日)」 英文Eメールの特性を生かしたコミュニケーションを学ぶ ★	
今年度 予定	10月9日(金曜日) 10:30～16:30(10:00から受付開始、12:30～13:30昼休憩)

2020年度新規セミナー		
場 所	神戸銀行倶楽部 兵庫県神戸市中央区江戸町91-1 TEL 078-331-2766	
受講料	JSE会員:15,000円(税別) JSE非会員:24,000円(税別) ※資料代含む。	
定 員	40名(JSE会員優先/先着順) ※定員になり次第締め切らせていただきます。	
レベル 対 象	入門 新入社員および新人、中途入社	
講 師	みね事務所 代表 中矢一虎法務事務所(司法書士 行政書士)マネージャー 峯 愛 氏	
略 歴	大阪外国語大学(現:大阪大学外国語学部)卒業。住宅メーカー勤務後、カナダ留学のため退職。帰国後、外資系医療機器輸入販売会社や英語講師の経験を経て、現在、中矢一虎法務事務所(司法書士 行政書士)にて外資系企業のサポート、海外顧客との英語でのコミュニケーション、国際取引契約書などの法務文書の翻訳等、国際業務実務に携わる。これまでに30カ国以上の国・地域の顧客をサポートしている。	
概 要	昨今の貿易取引のコミュニケーションはEメールで行われることがほとんどですので、その基礎を学ぶことは貿易を開始する上での大切な第一歩です。輸出・輸入のベーシックな流れに沿ってワークブックを併用し、各取引で出てくる簡単なEメールの表現を体得します。	
内 容	1	英文ビジネスEメールの基礎 1. Eメールの構成 (1) 読んでもらいやすい件名のつけ方 (2) Eメールの書き出し方 (3) よく使う定型文 (4) Eメールの締めくくり方 2. ビジネスEメールのルール、ネチケット 3. コミュニケーションのタイミング(国内取引との違い)
	2	貿易取引のシーン別Eメール 1. 輸出取引のシーン別Eメール (1) 相手への初めてのEメール ・実際の現場から① (2) 引き合いに対するオファー ・ちょっとした工夫① ・実際の現場から② (3) 価格交渉 ・ちょっとした工夫② (4) 契約締結 ・ちょっとした工夫③ (5) 代金請求 (6) 商品出荷通知 2. 輸入取引のシーン別Eメール (1) 紹介を受けた相手への問い合わせ (2) 見積もり依頼 (3) 価格交渉 (4) 発注 ・ちょっとした工夫④ (5) 支払い通知 ・ちょっとした工夫⑤ (6) 貨物の輸送状況確認 ・実際の現場から③ (7) 商品到着通知
【別冊:ワークブック】		

【関西地区】海運実務研修講座 2 「新人社員研修(1日)」

船で世界の荷物を運ぶ 海運の基礎を学ぶ



今年度 予定	9月29日(火曜日) 10:30~17:00(講義終了後の懇親会は新型コロナウイルス感染症予防のため中止)
-------------------	---

昨年度実施状況

日 時	5月16日(木曜日)10:30~17:00(講義終了後、懇親会につき18:30まで)	
場 所	神戸銀行倶楽部 兵庫県神戸市中央区江戸町91-1 TEL 078-331-2766	
受講料	JSE会員:15,000円(税別) JSE非会員:24,000円(税別) ※資料代、懇親会費含む。(懇親会費は日本海運集会所が負担します。)	
定 員	40名(JSE会員優先/先着順) ※定員になり次第締め切らせていただきます。	
レベル 対 象	入門 新人社員および新人、中途入社	
概 要	<p>午前は、今日の海事産業の全体像を把握し、午後は、疑似航海のストーリーや海運の歴史を絡めながら、商船運航のしくみを学びます。</p> <p>本講座は、海運業の経済上の役割の大きさやその仕事の特殊性を理解し、これから携わる業務の礎としていただくことを目的としています。</p> <p>また、講義終了後、皆様の交流の場として懇親会をご用意しております。ぜひご参加ください。</p>	
内 容	第一部 10:30~ 12:00	<p>『海運ビジネスの基礎』</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 国際貿易と海運 <ul style="list-style-type: none"> ・輸送品目と海上荷動き動向 ・船の種類と船腹供給動向 2. 海運ビジネスの仕組み <ul style="list-style-type: none"> ・船主と傭船者 ・傭船契約と船荷証券 ・海運業の費用構造と採算 ・海運と海事クラスター ・海運市況 3. 海運を取り巻く現状 <ul style="list-style-type: none"> ・環境規制 ・デジタルトランスフォーメーション <p>講師：商船三井 ドライバルク営業統括部情報・管理チームリーダー 岩佐 竜至 氏</p>
	昼休み 12:00~13:30	
	第二部 13:30~ 17:00	<p>『商船の運航・基礎編』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海上貨物輸送の現状(日本海運と便宜置籍船、船員リソース) ・船の諸元(長さ、幅、深さ、喫水、トン数、速度、操縦性能) ・航海実務(入出港、大洋航海、航海計画、荷役、航海計器、当直体制、パナマ運河、スエズ運河) ・船舶管理 ・安全運航管理(海難事故、海賊対策、ISMコード) ・商船の環境対策(燃費・CO2排出) ・その他、船の現状(船内生活、通信、健康管理) <p>講師：日本海洋科学 相談役 関根 博 氏</p>
第三部 17:00~ 18:30	<p>『懇親会』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・異業種の方とお話できる場でもあります。積極的にご参加ください。 	

【関西地区】海運実務研修講座 3 「船の技術知識あれこれ」	
船のことがよく分かる！ 知っていた方が得なメカニズム ★	
今年度 予定	9月30日(水曜日) 10:30～15:00(10:00から受付開始、昼休憩12:00～13:30)

昨年度実施状況

日時	2019年6月7日(金曜日) 13:30～17:00(13:00から受付開始、途中休憩有)
場所	神戸銀行倶楽部 兵庫県神戸市中央区江戸町91-1 TEL 078-331-2766
受講料	JSE会員:10,000円(税別) JSE非会員:16,000円(税別) ※資料代含む。
定員	40名(JSE会員優先/先着順) ※定員になり次第締め切らせていただきます。
レベル 対象	入門 若手社員、自身の知識整理・再確認をしたい中堅の方
講師	元 商船三井 常務執行役員 横田 健二 氏
略歴	1977年東京大学工学部船舶工学科卒業。同年大阪商船三井船舶(現商船三井)入社。工務部にて新造船設計、新造船監督、保船等の業務に従事。 1994年技術部設計チーム課長、1996年技術部LNG船プロジェクトチーム課長、1998年技術部副部長、2000年LNG船管理部副部長、2002年技術部副部長、2005年技術部長、2007年執行役員、2009年常務執行役員を経て、2012年MOLシップテック代表取締役社長、相談役を歴任。現在は業界団体などで講師を務める。
概要	本講座では、船の基礎知識から主要目の説明、推進性能・燃費、さらに造船に関わる知識まで幅広く学習します。充実した資料を参照しながら様々な技術用語もできるだけ解説します。 海運・造船に関わって間もない若手社員や、知識をもう一度整理し理解を深めたい中堅の方々を対象とした、体系的に技術知識を得るために最適な講座です。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・造船海運でよく使われる単位 ・主要金属、液体、気体の比重と物性 ・船とは(船の定義、船の分類) ・船型(1.バルカー、2.タンカー・プロダクト船、3.コンテナ船、4.各船種の構造) ・主要目(1.主要寸法、2.トン数、3.船籍船級検査規則、4.主機関、5.主要補機) ・性能・燃費(1.推進性能、2.燃費) ・復原性能(GM) ・海上試運転 ・造船契約(造船契約と関係者) ・建造工程 ・船費 ・検査・修繕 ・塗装(防錆塗料、防汚塗料) ・係船設備 ・造船海運に関わる人

【関西地区】海運実務研修講座 4 「定期傭船契約(連続2日間)」※旧 1日

改

定期傭船契約の基礎を学び現場で生かす

★★

今年度 予定	9月頃 講師：日本海運集会所 仲裁グループ
-----------	--------------------------

昨年度実施状況

2020年度講師交代

日時	2019年9月6日(金) 10:00~17:30(途中休憩有)	
場所	神戸銀行倶楽部 兵庫県神戸市中央区江戸町91-1 TEL 078-331-2766	
受講料	JSE会員:20,000円(税別) JSE非会員 32,000円(税別) ※資料代含む。	
定員	40名(JSE会員優先/先着順) ※定員になり次第締め切らせていただきます。	
レベル 対象	初・中級 トラブル対応力向上のために定期傭船契約の基本構造を学びたい方	
講師	日本海運集会所 仲裁グループマネージャー 一戸 康佑	
概要	本講座は、代表的な定期傭船書式であるNYPEシリーズの第8条に絡む諸論点(用船者の指図、用船料の支払い、Off Hire、船の堪航性等)の解説を通じて定期傭船契約の基本構造の理解を深めることをねらいとしています。 判例やケーススタディーを交えて、定期傭船契約の本質的な理解と知識の整理ができるよう、ポイントを押えて解説いたします。	
内容	10:00~ 12:30	1.指図と補償、荷役、B/Lの署名、安全港、戦争・海賊条項 2.傭船期間、傭船料の支払い、引揚げ
	13:30~ 17:00	3.Off-hire、Lien 4.USCOGSA、堪航性、Maintenance、免責、仲裁
	17:00~ 17:30	質疑応答

【関西地区】海運実務研修講座 5 「船舶保険 入門」

船舶損害のリスクを補填する保険の基礎知識

★☆☆

今年度 予定	10月頃
-------------------	------

昨年度実施状況

日 時	2019年10月3日(木曜日) 13:30~17:00(13:00から受付開始、途中休憩有)	
場 所	神戸銀行倶楽部 兵庫県神戸市中央区江戸町91-1 TEL 078-331-2766	
受講料	JSE会員:10,000円(税別) JSE非会員:16,000円(税別) ※資料代含む。	
定 員	40名(JSE会員優先/先着順) ※定員になり次第締め切らせていただきます。	
レベル 対 象	初級	
講 師	東京海上日動火災保険 コマーシャル損害部関西海損課 課長代理 滝 和彦 氏	
略 歴	2012年入社。東京、今治、シンガポールで専ら船舶保険の損害査定業務に携わる。今年から現職。 シンガポール駐在時には、社内で船舶保険の損害査定業務に従事する一方、イギリス系海事弁護士事務所やP&Iクラブにも在席経験がある。	
概 要	本講座では、船舶保険の基礎を学ぼうとする方々を対象に、航海上船舶が遭遇する海難、各種船舶保険の内容、保険金支払いの対象となる事故および損害、事故発生時の対応・注意点等、事故対応に関して船舶保険について押さえておくべきポイントを講義いたします。	
内 容	1	船舶保険の基礎知識： 船舶運航上のリスク、船舶に関する保険(船体保険、不稼働損失保険、戦争保険など)
	2	海難発生時の対応： 修繕、衝突、全損、救助、共同海損

【関西地区】海運実務研修講座 6 「P&I保険の基礎」

基本的な考え方と事故対応を学ぶ

★☆☆

今年度 予定	11月頃
-----------	------

昨年度実施状況

日 時	2019年11月5日(火曜日) 13:30~17:00(13:00から受付開始、途中休憩有)	
場 所	神戸銀行倶楽部 兵庫県神戸市中央区江戸町91-1 TEL 078-331-2766	
受講料	JSE会員:10,000円(税別) JSE非会員:16,000円(税別) ※資料代含む。	
定 員	40名(JSE会員優先/先着順) ※定員になり次第締め切らせていただきます。	
レベル 対 象	初級 新人および実務経験1年程度向き	
講 師	1	日本船主責任相互保険組合 神戸支部契約チーム 岡田 真友 氏
	2	日本船主責任相互保険組合 神戸支部損害調査チーム 三木 雄介 氏
概 要	<p>P&I保険とはProtection & Indemnity 保険の略称で、船舶の所有・運航に伴って生ずる船主責任を対象とする保険です。</p> <p>港湾施設、養殖施設など第三者の財物に与えた損害、油濁損害、乗組員の死傷、積荷に与えた損害等、幅広い範囲の賠償責任をカバーするもので、船主・船舶運航者には欠かせません。</p> <p>前半は、P&I保険の基本を学び、後半は、財物損害と油濁損害の制度と事故例を取り上げながら解説いたします。内航船・外航船に共通する基礎的な内容となっています。</p>	
内 容	1	P&I保険の概要 ・P&I保険とは？ ・P&I保険の歴史 ・P&I保険でてん補されるリスク
	2	事故発生時の対応 ・貨物クレーム事案 ・財物損傷クレーム事案

【関西地区】海運実務研修講座 7 「内航海運概論」

日本の産業と国民生活を支える輸送システム



今年度 予定	2月頃
-----------	-----

昨年度実施状況

日 時	2020年2月4日(火曜日) 13:30～16:45(13:00から受付開始、途中休憩有)	
場 所	神戸銀行倶楽部 兵庫県神戸市中央区江戸町91-1 TEL 078-331-2766	
受講料	JSE会員:10,000円(税別) JSE非会員:16,000円(税別) ※資料代含む。	
定 員	40名(JSE会員優先/先着順) ※定員になり次第締め切らせていただきます。	
レベル 対 象	入門	
講 師	流通科学大学 商学部 教授 森 隆行 氏	
略 歴	1975年大阪市立大学商学部卒業、大阪商船三井船舶(現 商船三井)入社。1990年大阪支店輸出部輸出2課長。1992年広報室広報課長。1994年営業調査室課長。1996年AMT freight GmbH(出向)社長。2001年丸和運輸機関(出向)海外事業本部長。2004年商船三井営業調査室主任研究員。2006年商船三井退職、流通科学大学商学部教授。 著書『新訂・外航海運概論』(成山堂書店) 『物流の視点からみたASEAN市場 東南アジアの経済発展と物流』(カナリアコミュニケーションズ) 『神戸港昭和の記憶 仕事×ひと×街』(のじぎく文庫) 共著『内航海運』(晃洋書房) 『コールドチェーン』(晃洋書房) 『神戸客船ものがたり』(神戸新聞総合出版センター) ほか	
概 要	内航海運は、国内物流の約4割を担い、鉄鋼、石油、セメントなど産業基礎資材の約8割の輸送を担っています。また、近年では自然災害からの早期復興、東京五輪のための物資輸送でも活躍し、日本経済が一定規模を維持していく上でも内航海運は、重要な未来ある産業です。 本講座では、外航海運との比較により内航海運の特徴を認識した上で、より活力ある産業となるため、抱える諸課題の解決策を検討します。 内航業界の次世代を担う若手社員や内航との関わりの強い物流業界の新人の方にお勧めです。	
内 容	前半	内航海運の現状と役割 1.内航船の役割 2.内航海運業界の現状 3.内航海運と外航海運の違い 4.内航海運の市場構造 5.船舶管理(オーナー、オペレーター、船舶管理会社)
	後半	内航海運の抱える課題と課題解消への取り組み 6.内航海運の課題と取り組み 7.内航海運の新たな取り組み 8.まとめ

【関西地区】海運実務研修講座 8 「入門 会計と海運業」

海運特有の会計基礎を学ぶ



今年度 予定	3月頃
-----------	-----

昨年度実施状況

日 時	2020年3月5日(木曜日) 13:30～17:00(13:00から受付開始)	
場 所	神戸銀行倶楽部 兵庫県神戸市中央区江戸町91-1 TEL 078-331-2766	
受講料	JSE会員:10,000円(税別) JSE非会員:16,000円(税別) ※資料代費含む。	
定 員	40名(JSE会員優先/先着順) ※定員になり次第締め切らせていただきます。	
レベル 対 象	入門 海運業における会計の基礎を身につけたい方。(新人、1～2年程度向き) ※業務に携わったことのない方向け。経理部の方には易しい内容です。	
講 師	前半	公認会計士 高井 大基 氏 (EY新日本有限責任監査法人 大阪事務所監査第1グループ シニアマネージャー)
	後半	公認会計士 古田 晴信 氏 (EY新日本有限責任監査法人 大阪事務所監査第1グループ マネージャー)
概 要	<p>本講座は、まず、海運業特有の収支や取引の流れを概観した上で、それらの会計処理を図表等を用いて説明いたします。次に、海外置籍を伴う船舶の取得や維持、船舶の税務等の船舶に関わる財務会計のポイントを解説します。</p> <p>海運業では船舶管理業の発展、経理のシステム化等により、あるいは船舶金融の多様化等により海運会計の知識を必要とする分野や業務は拡大しています。</p> <p>海運や関連企業、金融機関でこれから海運会計に直接携わるフレッシュマン、あるいは海運会計に関心のある方を対象に、入門編として基礎となる知識をお伝えします。</p>	
内 容	前半	ビジネスの理解と会計上の特徴、財務諸表の開示、海運業収益
	後半	船舶にかかる論点(仕組船会社、償却、修繕、税務)

【関西地区】海運基礎講座「英文契約書の基礎知識(1日)」

英文契約書のポイントを押え、演習で身につける



今年度予定	休講
-------	----

昨年度実施状況

日 時	2019年5月9日(木曜日) 9:30~16:00(9:00から受付開始)	
場 所	神戸銀行倶楽部 兵庫県神戸市中央区江戸町91-1 TEL 078-331-2766	
受講料	JSE会員:15,000円(税別) JSE非会員:24,000円(税別) ※資料代含む	
定 員	40名(JSE会員優先/先着順) ※定員になり次第締め切らせていただきます。	
レベル対象	入門・初級 新入社員および新人、中途入社	
講 師	中矢 一虎 氏 国際法務株式会社 代表取締役 / 司法書士 / 行政書士 / 大阪市立大学商学部 講師	
略 歴	神戸大学法学部卒業後、住友商事に入社。パリやロンドン駐在時には、主に化学品の貿易取引に携わる。今日まで、欧米・中国・アジア・アフリカ・中近東など世界80カ国以上を国際取引にて歴訪した経験を持つ。現在、中矢一虎法務事務所の代表を務め、国際契約書の相談や作成を行う司法書士及び行政書士であり、日本国内の企業契約法務や個人の相続・遺言・信託など幅広い法律業務を多数こなしている。大阪市立大学商学部講師、各種団体が主催する講演会・研修会の講師としても幅広く活躍している。	
著 書	『貿易実務の基本と三国間貿易完全解説』(中央経済社)他多数	
概 要	本講座は、国際取引の法的枠組みの基礎と実務上のポイントの習得を目的としています。 まず、輸出入の流れを把握し、貿易条件とインコタームズ2010や英文契約書における特殊な用語の解釈の仕方を学習します。 また、演習として、輸出の場合と輸入の場合それぞれの事例を参考にしながら、契約書の作成に取り組みます。 さらに、TPP/日EU・EPAの自己申告による原産地証明(原産地申告)発行に対応する輸出契約書についてもご説明します。	
内 容	午前 9:30~ 12:00	I 契約交渉の流れ II 契約交渉の基本五条件 1. 商品及び品質条件 2. 価格条件 3. 数量及び梱包条件 4. 支払条件 5. 船積条件 III 貿易条件とインコタームズ【インコタームズ2010 概要】 1. 貿易条件 (1)費用の範囲 (2)危険の範囲 (3)世界の貿易条件解釈基準 2. インコタームズ (1)インコタームズの誕生 (2)インコタームズ2010 (3)インコタームズ2010 の主要三規則 (4)インコタームズ2010 の実務上の注意 IV 入門演習～簡単な(スポット)輸出契約書の作成～ 1. 定型的(スポット)輸出契約書について 2. 売契約書の作成
	昼休み 12:00~13:30	
	午後 13:30~ 16:00 途中休憩有	V 英文契約書の基礎 1. 英文契約書を攻略する 2. 輸出契約書 (1)表題と前文 (2)目的 (3)リードタイム (4)所有権 (5)クレーム (6)仲裁 (7)不可抗力 (8)準拠法 (9)適用言語 (10)後文・署名欄 (参考) 英文契約書の重要ポイントをつかむ(重要な木を見る) <<英文契約書の特殊用語>> 3. 輸入契約書 VI 入門事例研究及び演習 1. 輸出契約 (1)事例概要 (2)輸出契約のポイント (3)特質 (4)演習 2. 輸入契約 (1)事例概要 (2)輸入契約のポイント (3)特質 (4)演習 VII 演習～商品輸入契約書の作成～

【関西地区】セミナー「海事技術最新動向(仮)」

今年度 予定	夏以降
-----------	-----

昨年度実施状況

日 時	2019年8月27日(火曜日) 13:30~17:00(13:00から受付開始、途中休憩有)
場 所	神戸銀行倶楽部 兵庫県神戸市中央区江戸町91-1 TEL 078-331-2766
受講料	JSE会員:10,000円(税別) JSE非会員:16,000円(税別) ※資料代含む
定 員	40名(JSE会員優先/先着順) ※定員になり次第締め切らせていただきます。
講 師	DNV・GL Japan 事業開発部長 三浦 佳範 氏
概 要	<p>海運業もIMO等の環境規制、官民の新エネルギーの導入や省エネ等環境技術を通して、世界が目指すエコ社会への形成へ向けた一歩を踏み出しています。</p> <p>海事関係者が自社の今後の環境対策の道筋を描くには、規制のタイムスケジュール、エネルギー産業・海事産業の市場動向だけでなく、欧州で進んでいる新エネルギー・新技術の開発動向に注目する必要があります。</p> <p>本セミナーでは、IMOが打ち出したSOx規制、GHG規制への対応の現状と今後の見通し、次世代燃料の展望、自律運航船など海事産業のデジタル変革の動きについて、環境対応の先進地域である欧州、ノルウェーの取り組みや知見も踏まえ解説いたします。</p>
内 容	<ol style="list-style-type: none"> 1.DNV GLの自律運航船への取り組み 2.海運のGHG削減規制の概要と対応

【関西地区】セミナー「海運業界最新事情(仮)」

今年度
予定 10月頃

2020年度新規セミナー

場 所	神戸銀行倶楽部 兵庫県神戸市中央区江戸町91-1 TEL 078-331-2766
受講料	未定
定 員	40名 (JSE会員優先／先着順) ※定員になり次第締め切らせていただきます。
講 師	流通科学大学 商学部 教授 森 隆行 氏
略 歴	1975年大阪市立大学商学部卒業、大阪商船三井船舶(現 商船三井)入社。1990年大阪支店輸出部輸出2課長。1992年広報室広報課長。1994年営業調査室課長。1996年AMT freight GmbH(出向)社長。2001年丸和運輸機関(出向)海外事業本部長。2004年商船三井営業調査室主任研究員。2006年商船三井退職、流通科学大学商学部教授。 著書『新訂・外航海運概論』(成山堂書店) 『物流の視点からみたASEAN市場 東南アジアの経済発展と物流』(カナリアコミュニケーションズ) 『神戸港昭和の記憶 仕事×ひと×街』(のじぎく文庫) 共著『内航海運』(晃洋書房) 『コールドチェーン』(晃洋書房) 『神戸客船ものがたり』(神戸新聞総合出版センター) ほか
講 師	神戸大学数理・データサイエンスセンター 特命講師、A.P.モラー・マースク トレードレンズ戦略企画担当 平田 燕奈 氏 (経営学博士)
略 歴	中国東北財経大学卒業、神戸大学経営学研究科博士後期課程修了。経営学博士。A. P. Moller-Maersk TradeLensアジアコマースマネージャー。1998年、A. P. Moller-Maersk Groupに入社後、カスタマーサービス、営業、航路管理、マーケティング、Eコマース部門において管理職を歴任。直近10年間、NACCS業務やE-ブッキング業務など、数々の業務電子化推進プロジェクトを成功に導く。 2018年5月より、Maersk社とIBM社の協業ユニットであるTradeLensにおいて、ブロックチェーン物流プラットフォームの開発推進に従事。 2018年10月、「e-Shipping—外航海運業務の電子化」(海文堂、平田燕奈著、森隆行監修)出版。 2019年9月より、神戸大学数理・データサイエンスセンターにて特命講師を務める。 著書『e-Shipping—外航海運業務の電子化』(海文堂出版) 平田燕奈(著)、森隆行(監修)
内 容	未定

※各講座の日程や詳細については、関係各位に【JSEメール通信】にて配信しています。
毎月16日前後に、翌月に開催する全ての講座・セミナーの概要をお知らせし、
また、各講座の開催日の3週間前に申込みフォームを添えて詳細をご案内しています。
配信をご希望の方は、project@jseinc.org 宛てにメールにて以下をお送りください。

1. 会社・法人名
2. 部署名
3. 役職名
4. 氏名(ふりがな)
5. メールアドレス

(注)個人アドレスは上記1～5を、グループアドレスは1, 2及び5をご記載ください。
複数のアドレスへの配信も承ります。

(お問い合わせ先)

一般社団法人 日本海運集会所 セミナーグループ
〒112-0002 東京都文京区小石川2-22-2 和順ビル3階
TEL 03-5802-8367 E-mail project@jseinc.org
HP <http://www.jseinc.org/index.html>

The Japan Shipping Exchange, Inc.

<http://www.jseinc.org/index.html>